





春の二冠0秒3、0秒4  
差のナミュール。のちに本物になつた二冠馬スターブラズ  
オンアースを馬なりで完封した赤松賞（2歳秋）は4  
4キロ。馬体細化の春は完調ではなかつた。今回は馬体回復と成長分で、木曜計測456キロ。切れる爆  
发力は内回り向きだ。

日刊競馬解説者  
柏木集保



前走は夏場に+11キロ  
線の細い体が数字どおり逞しくなって帰ってきたストーリア。直線狭い進路をこじ開け、一気に突き放す圧勝劇で3連勝！戦ごと強さが増しています。抽選を潜り抜けた上がり馬先行力と瞬発力を兼ね備え、阪神二千もベスト条件です。

小木曾  
大祐

好機到来！  
阪神11R〔ナミュール〕  
一瞬の切れは内回りでこそ。  
気性、馬体面から直行ロードテ吉。  
東京12R〔ヴィクトゥーラ〕  
1F長い前走でも先日2勝ク  
ラス完勝の相手を完封。充実期。

阪神	11R		
3連複	上位人気		
7	8	9	10.0
7	9	10	12.1
8	9	10	13.5
7	8	10	19.5
2	8	9	43.8
8	9	16	47.4
5	7	9	48.2
2	7	9	48.2
7	9	16	57.2
2	9	10	62.7
7	9	15	62.7
2	7	8	65.0
7	9	13	67.5
7	9	11	69.4
8	9	13	70.1
7	8	16	72.3
2	8	10	73.1
5	9	10	73.2
5	8	9	73.8
1	7	9	74.3
9	10	16	74.4
8	9	11	76.7
9	10	11	78.9
9	10	13	79.7
8	9	15	85.3

傾向が強く、過去10年の勝ち馬苑は「オーラクス」(ローズS・<sup>①</sup>紫苑の3ステップ)の走り。ぶつけ本番となるスターヴィズオンアースですが、これが現在の王道ロークなら心配する必要はありませんし、紫苑Sを勝ち上がったのがオーラクス(②着)のスタニングロードです。かく、今年も大波乱はなさそう。

しかし穴をこじ開けたい。そんなん方におすすめしたいのが、時折快走を見せてくれる前走条件組だつた馬。18年5番人気(②着)ミッキーチャーム、20年9番

GI  
を  
斬  
る

中央競馬における勝馬投票法」と  
の払戻率は以下の通りです。  
○単勝・複勝：80・0%  
○連馬・馬連・ワイド：5%  
○3連複：77%  
○3連単：72%  
○WIN5：5%  
○JRA日本中央競馬会

属ジョッキー	特別リーディング
① 着	③ 着
37 着	28 着
27 11	15 126
26 13	20 111
20 26	21 134
20 25	9 126
20 13	16 156
19 25	14 96
18 15	17 127
17 23	19 105
17 13	14 99

(10月10日現在)

人気③着ソフツフルートは、前走2勝クラスを勝つての参戦。実績不足は勢い今何とかなるといふ例ですが、今何はウインエクリールがそのバターン。復帰戦となった前走3勝クラスは②着。正攻法の競馬でしっかりと伸びましたが、0秒2差の勝ち馬が続く新潟記念でも④着と好走したフオワードアゲンなら仕方なし。そもそもデビューワン戦でスイートピース快勝は素質はここに入ってもヒケを取しませんし、コーナー1~4つの小回り二千で無類の強さを誇ったウインブルドンの妹。そしてディープインパクト産駒は秋華賞最多の5勝。血統面も強烈に後押しします。「編集部・樋口」

## 阪神11R参考成績

第83回 オークス(GI)		着	上	差	3F
月	日	馬名	性	年	所
5	22	東京 良芝左2400m	-	-	-
8	18	スターズオーナース	メ	55	マルベル
1	2	2 スタニングローズ	レ	55	レーン
4	8	ナミュー	ル	55	横山武
7	15	ビンハイ	イ	55	高倉
8	16	プレサージュリフト	メ	55	戸崎
2	4	ルージュヴァイ	池	55	池添
3	2	アートハウ	ウ	55	川田
8	17	ニシノラブワインク	三	55	浦
5	9	エリカヴィータ	福	55	永
6	11	ペルクレス	タ	55	吉田隼
6	12	ライラック	横	55	横山和
3	6	サークルオブライ	ム	55	Mデムー
1	1	ウォーターナビレラ	武	55	豊
7	14	シーザー	ラ	55	松岡
4	19	アソシエ	ス	55	-

18歳  
芝2  
良1  
19歳  
芝2  
稍1  
20歳  
芝2  
稍1  
21歳  
芝2  
良1

着ナミユルが侮れない  
▼オーネクス以外は 大外枠、山  
負けの不利を克服し 5戦連続  
べて上がり33秒台。それも春

▼人気の中堅スターズオンアースはかなり強気になれる。秋華賞に出走した最近10年のオーケークス馬は【5101】。さらに春の二冠牝馬なら①①着▲。▼オーケースから直行馬が4年連続勝っている。そもそも最近10年、秋華賞で③着以内に好走した30頭までが春のオーネックス出走馬だ。▼ただ、牝馬限戦の大元気馬は、過信は禁物。距離に大きな不安のあるオーケースを0秒4差

▼G IIから中2～3週でG Iへ  
いうレース体系が形骸化していく

▼牝馬三冠馬は過去6頭。メジロマネース、ティエリンラブ等アパバネ、ジョンソン、リンドン等はオーネストと秋華賞（エリザベス女王杯）の間にローズSに出走したが、最近の2頭、アーチンドアイとデアリングタクトはぶつつけで秋華賞だった。

これで  
決まり!  
大川 浩史

るのでぶつけであること自体に不安はないが、アーモンドマレイは5戦4勝。デアリングタクトは4戦4勝。天才型だった。

日のGⅠスプリントは8番人気が昨年暮れのホウセイ平地GⅠで4連敗とワースト。秋華賞は牝馬3歳、ライラックがしました。上2走スプリント48点(大失敗)、圏内を3位と216点。

The Instagram logo is displayed next to the URL for the official NIKKAN Keiba account.

# WINS →→→→ **攻略** ピラミッド

# 東京10R

本線

線

内

成長を  
示す

難度  
30

# 阪神10R

# 新潟11R

本線  
線  
内

差切り  
期待

(3)  
(8)  
(5)(12)

難度  
70

# 東京11R

本線 (4)  
線 (2)  
内 (13)

## ベスト 舞台 難度 60

**阪神11R**